

《 人を支える、安心の3つの仕組み 》

1. 多職種専門家チーム「CSD」による
あなただけのサポートプラン

2. 『ポテンシャルレポート』で
自分では気づけない強みを発見

3. メンター制度が育む
教え合い、共に成長する文化

社会福祉士、キャリアコンサルタント、ジョブコーチなどの多様な専門家「キャリアソーシャルデザイナー(CSD)」が、チームであなたをサポートします。生活・仕事・心の問題を統合的に捉え、一貫性のある、きめ細やかな伴走支援を行います。

— ご利用・ご見学について —

リネーブルの活動に興味をお持ちの方は、ぜひ見学にお越しください。プログラムへの参加をご希望の場合は、まず個別面談から始めさせていただきます。あなたの状況やご希望をお伺いし、最適な方法と一緒に考えます。お気軽にお問い合わせください。



「お問い合わせフォーム」からご相談ください

<https://linable.or.jp/contact/>



ご利用料金について

入会金	10,000円	《利用対象者》
年会費	5,000円	無業または非正規雇用で働く 18歳～概ね35歳までの方
施設利用料	3,000円/半期	
居場所/仕事体験/ デジ・モノプロジェクト	1,000円～1,500円/日 プログラムによって異なります	生活保護世帯、生活困窮世帯には 減免措置を行います。 別途お申し出ください。

リネーブル・サポーター（企業/個人）ご寄付のお願い
詳細は公式サイトをご覧ください



LINABLE
NPO法人リネーブル

特定非営利活動法人リネーブル・若者セーフティネット

TEL:0566-93-1733 (月曜～金曜 10:00～17:00)

〒446-0072 安城市住吉町荒曽根1-245 アワーズビル2F



それでいい。それがいい。

リネーブルは、
「今の自分にちょうどよい働き方」を模索する若者と
共に活動をするコミュニティです。



LINABLE
NPO法人リネーブル

一人ひとりの「働きたい」に寄り添う、多段階のステップ

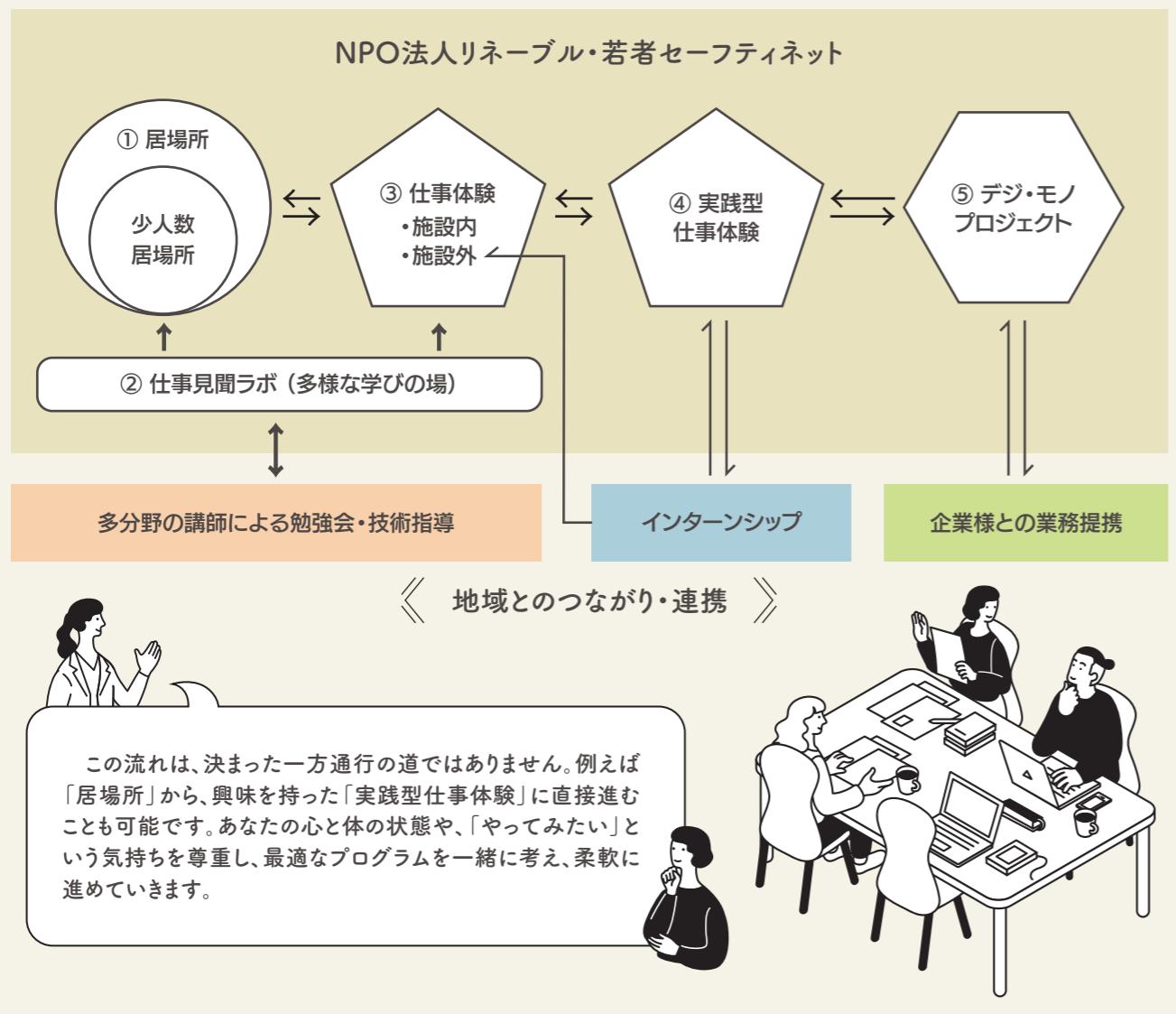
リネーブルは「人とつながる、社会とつながる」という経営理念のもと、就労や社会参加に不安を抱える若者のための支援を提供しています。ここは「働きたいけど、自信がない」「何から始めたらいいか分からない」と感じているあなたのための場所です。

私たちは、仕事を見つけることだけをゴールにしていません。その手前にある、一人ひとりに合わせた専門的なサポートを通じて、ご本人が自信をつけていくプロセスを何よりも大切にしています。安心して過ごせる「居場所」を土台に、あなたの状況や興味に合わせて無理なくステップアップできる、多段階のプログラムをご用意しています。

—「居場所 → 体験 → 学び → 働く」の好循環 —

リネーブルの支援はおもに下記のステップで構成されています。これらを組み合わせて、若者が安心して社会参加へ向かうための「その人だけの道のり」を一緒に創ります。

- ① 居場所/少人数居場所：社会とのつながりを取り戻す、最初のステップ
- ② 仕事見聞ラボ：働くイメージを具体化する、橋渡しのステップ
- ③ 仕事体験：小さな成功体験を積み、専門性を高める実践ステップ
- ④ 実践型仕事体験：「働く力」の土台を築く、本格的な仕事体験ステップ
- ⑤ デジ・モノプロジェクト：企業と連携し、より実践的なスキルを習得するステップ



ステップ1 居場所

安心して「人とつながる」練習を始める場所

社会参加への大切な第一歩として、安心して過ごせる「居場所」が用意されています。少し苦手な人とのコミュニケーションや、自分を表現することに挑戦できる安全な練習の場です。集団に馴染むのが難しい方のために、2つの段階が設けられています。

ステップ2 仕事見聞ラボ

自分の「興味のアンテナ」を広げる

「居場所」の活動に慣れたら、社会との接点を少し広げていきます。働くことへの具体的なイメージを掴むためのプログラムです。

ステップ3 仕事体験

小さな「できた!」から、確かな自信へ

「働きたい気持ちはあるけれど、自分に合った仕事が何かわからない」という方が、ご自身のペースで「これならできる!」という自己理解や達成感を持つためのプログラムです。

ステップ4 実践型仕事体験

「面白そう」「学んでみたい」好奇心を起点に

どんな仕事にも共通して求められる「働く力」の土台を築く本格的な仕事体験です。

ステップ5 デジ・モノプロジェクト

プロの現場で、スキルを磨く

より実践的なスキルを学びたい意欲のある方向けのプログラムです。

①少人数の居場所

大人数での会話が苦手な方や、共通の趣味を持つ人と少人数で話したい方が参加できる最初のステップです。スタッフや先輩メンターと、2~3名の少人数で活動します。あなたの興味関心に合わせて、多様な活動から始めることができます。

②仲間と関わり役割を見つける「通常居場所」

同じような想いを持つ仲間が集まり、社会参加への自信を育む場所です。一人ひとりが自分のペースを大切にしながら、仲間とのコミュニケーションを通じて、他者と関わる力を取り戻していきます。チームの中で役割を担う共同作業に参加することで「自分も誰かの役に立てる」という確かな自信を育みます。

●学ぶ：自分が興味のある仕事について、勉強会に参加します。

●聞く：専門家や様々な働き方をしている人の、リアルな話を聞きます。

●見る：地元企業や、社会で働く先輩（メンター）の職場を見学します。

「仕事見聞ラボ」は、「働くこと」への関心を高め、次のステップである「仕事体験」へスムーズに進むための大切な準備期間としての役割を担っています。

「はじめの一歩」の仕事体験

【施設内仕事体験】自分のペースに合わせ自動車部品の組付作業を体験します。

【施設外仕事体験】チームで体を動かしながら活動したい方向けです。

企業の敷地内の草刈りやマンション清掃など、目に見える成果が達成感につながり、社会とのつながりを実感できます。

▶ 働くために必要な「ポータブルスキル」(持ち運び可能な能力)を得る

クライアントの意図を汲み取る力/計画性と納期意識/チームビルディング
論理的思考と問題解決力/報告・連絡・相談の実践力

▶ 4つの専門コース

クリエイターコース/3DCADコース/IoT開発コース/KAIZENコース

企業から実際に業務を請け負うため、納期や精度が求められる環境で、地域企業の課題解決に直接貢献する貴重な経験を積むことができます。

(このコースへの参加はある程度のスキルが必要となります)

▶ 現在実施中のプロジェクト：3DCAD（治具制作）、IoT開発、動画制作

人を支える、安心の3つの仕組み

1. 多職種専門家チーム「CSD」による、あなただけのサポートプラン

社会福祉士、キャリアコンサルタント、ジョブコーチ、発達特性支援員といった多様な専門家「キャリアソーシャルデザイナー（CSD）」があなたをチームでサポートします。生活・仕事・心の問題を統合的に捉え、一貫性のある、きめ細やかな伴走支援を行います。

2. 『ポテンシャルレポート』で、自分では気づけない強みを発見

仕事体験で見たあなたの強みや可能性を「リフレーミング（捉え直し）」という視点で分析した、世界に一つだけのレポートです。例えば「一人での作業は苦手」という側面も、「チームで働くことで高い能力を発揮する」という素晴らしい強みとして捉え直します。

3. メンター制度が育む、教え合い、共に成長する文化

先行してプログラムに参加をする若者がメンターとなり、後輩をサポートします。誰かに教える経験は、リーダーシップを育む絶好の機会となり、お互いが共に成長できる環境となります。リネーブルの支援は、若者が「支援される側」から、そのスキルを活かして「地域社会の活力」へと変わる循環を生み出し、誰もが自分らしく生きられる地域社会を実現することを目指しています。